

ごあいさつ

同窓会会長 大野 豊 (昭和48年卒)



同窓生の皆様こんにちは。同窓会会長の
大野豊です。会報誌「あやめが丘」
第56号の発行にあたり、一言ご挨拶を
申し上げます。

はじめに

皆様におかれましては、同窓会活動
に対し絶大なるご支援並びにご協力を
賜り、深く感謝申し上げます。

日々、学校現場で積み上げられる創
立からの歴史。母校生徒の活躍はめざ
ましく、文武両道の活動成果が、私た
ちに元気を与えてくれます。いずれ社
会に巣立つ後輩たちを温かく見守り
「在校生のために、今、何ができるか」
を常に考え活動します。そしてご指導
を頂く先生方の情熱をしっかりと支え、
応援して参ります。

私たちは2万人を超える歴史ある同
窓会です。県内を始め国内外あらゆる
分野で幅広く活躍されている同窓生の
姿は誇らしい限りです。

学校創立120周年事業を終えて

口加高校は昨年度「創立120周年」
を迎えました。周年の年には学校に
「不思議な力」が宿ります。生徒や学
校は「120周年」という光を浴びる
が故に、更に輝きを増し努力する。努
力は結果となり、また新たな力となる。
そうして絶えず歴史が刻まれる様を肌



口加高等学校
同窓会誌

【発行者】
口加高校同窓会事務局
Tel. 0957-86-2180

【印刷所】
シロカワ印刷
Tel. 0957-87-2157

【題字】
前会長 林田新一氏 筆

で感じました。

周年事業は1年をかけて行われまし
た。10月の120周年記念式典をはじめ、
全校生徒が一丸となり作り上げた
120周年記念体育祭や菖蒲祭等の校
内行事はもちろん、進路や部活動にお
いても素晴らしい成果を取めました。
同窓会のマンパワーも見事な団結で
した。全国の会員お一人おひとりに、
学校創立120周年の協力を「趣意書」
でお知らせさせて頂いたところ、多く
の皆様から賛助金や応援を戴きまし
た。誠にありがとうございます。

熱気溢れる、人生の達人セミナー

人生の達人セミナーは、在校生に同
窓会の先輩が講師となり毎年創立記念
日に開催しています。今回は120周年
記念式典に合わせて開催し、講師を
スキージャンプ界のレジェンド「葛西
紀明氏」にお願いすることができまし
た。「世界を股にかけて駆け巡り、自分
の夢をつかんだ努力の人」そうした話
を生の声で聞かせたい。葛西氏の来訪
は、東京在住の同窓生の縁で実現しま
した。口加同窓会の凄さでもあります。

葛西氏は講演の最後に「金と銀・銅
は雲泥の差。50歳になったが、私は金
メダル獲得をあきらめてはいない。皆
さんも人生に目標を持ち、努力を積み
重ねてほしい」と結ばれ、在校生への

熱きエールとなりました。

母校の現状と課題

2月28日、卒業式の前に「同窓会
入会式」を行い、90名の新たな同窓会
員が誕生し母校を巣立ちました。4月
には82名の新入生を迎え入学式が挙行
されました。現在の全校生徒は234
名(定員360)です。地方の人口減
少・少子化の波は止まらず入学志願者
の定員割れに課題を残します。地域に
生きる伝統校として「魅力ある高校」
作りが切望されます。

福祉科は2期目の卒業生を迎え、全
員が国家資格に合格し、マスコミで大
きく報道されました。嬉しい限りです。
今後も学校、行政、地域を巻き込み、
名門口加高校の躍進に同窓会も力を注
いでいきます。

同窓会の現状と課題

同窓会の目的は会員相互の親睦と母
校の発展を助成することです。毎年5
月に会報誌「あやめが丘」の発行、11月
には、総会と懇親会を開催している他、
遠くは関東、中部、関西、博多等の県
外の支部会や、長崎、諫早、地元支部
等の県内の支部会が16支部組織され、
支部総会や親睦を中心とした活動をさ
せています。
コロナ禍も少し和らぎ「新しい生活

同窓会会長あいさつ	P1
同窓会入会式・卒業式代表幹事	P2
進路状況・部活動結果 など	P3
校長あいさつ・学校の話題など	P4
特集《創立120周年》	P6
支部会より	P8
関東中部関西博多長崎諫早	P9
令和4年度 同窓会総会開催	P10
令和4年度 懇親会開催	P10
令和5年度 口加同窓会総会のご案内	P10
令和4年度 サポート事業協力金	P11
お礼文サポート事業決算	P11
創立120周年経過報告 編集後記など	P12

様式」が定着してきました。同窓会活
動も各支部で「今年には総会をやるう」
との気運があるようです。口加同窓会
は全国各地に支部があります。同窓会
にはいろんな年代の人、いろんな仕事
をしている人がいます。共通項は「口
加高校の卒業生」だという点です。同
窓会の集まりに参加することで、交友
関係を築くことができ、口加高校の卒
業生であることの利点を享受すること
ができます。ぜひ、在住の支部総会に
参加してみてください。

支部が抱える課題に、同窓会参加者
の高齢化をよく耳にします。役員の時
交代も苦労されているようです。若
手の和を広げる活動が望まれます。本
部も、少しでも支部への協力ができれ
ばと考えています。

おわりに

同窓会での出会いや感動がそれぞれ
の人生の彩りとなります。そして世代
を超えて絆をつなぐことで、「魅力あ
る口加同窓会」を目指していきます。
コロナ禍もいつか収束します。その時
まで前を向いて、歩みを進めていきま
しょう。

「光あれ 紡ぐ伝統 輝く未来」創立
120周年のキャッチフレーズです。
母校の発展と同窓生各位の益々のご活
躍とご多幸を心から祈念申し上げます。

同窓会入会式・第75回卒業式

新入会員90名を迎える

第75回卒業証書授与式が、令和5年3月1日に挙行され、75回生が卒業証書を手に入れました。それに先立ち、2月28日には同窓会会長をはじめ本部役員・支部長が出席し、同窓会入会式が行われました。

令和4年度の卒業生は男子35名、女子55名、合計90名です。あやめが丘で育った若者たちは、それぞれの目標に向かって羽ばたいていきます。各支部は温かく迎えてください。

今年の同窓会入会式は同窓会の人数制限なしで執り行われました。マスクをつけてはいましたが、久しぶりに対面での式となりました。第75回生の代表幹事は坂木心さんと溝田ののかさんです。90名の新しい会員たちをみなさまよろしくお願ひします。



同窓会会長 大野 豊

口加高校同窓会会員 (令和4年度)	
女子手芸学校	599
実科高等女学校	1,336
高等女学校	310
高等女学校中等部	80
(女学校計)	2,325
口加高校 普通科	13,967
家政科	2,412
商業科	1,388
福祉科	24
(計)	17,791
定時制 各分校 (計)	1,339
(口加高校計)	19,130
合計	21,455



第75回卒業生代表幹事



坂木 心さん (普通科3-1)

私は口加高校で充実した高校生活を送れたことに感謝しています。高校3年間で多くの先生方や仲間に出会い、共に協力し、いろいろなことを経験して、自分自身も75回生も大きく成長できたと思います。

入学した時から新型コロナウイルスの影響で行事が中止・短縮され、自分が思い描いていた高校生活を送ることができないのではないかと残念な気持ちになることもありましたが、先生方や多くの方々のおかげで今年度は歓迎遠足やフルでの体育祭を行うことができ、関わってくれくださった全ての方々に感謝の気持ちでいっぱいです。

これから先多くの困難や壁にぶつかることがあると思いますが、3年間で学んだことを活かして、口加高校生の誇りを持って自分の目標に向かって頑張っていきます。第75回生卒業生代表幹事として母校のさらなる発展に貢献できるようにしっかりと役割を果たしたいと思います。



溝田 ののかさん (福祉科3-4)

私は口加高校で、恵まれた環境の中で学校生活を送ることが出来ました。高校3年間で先生方、保護者の方々、75回生の仲間達の全ての出会いがかけがえのないものでした。

私たちが入学してからすぐに新型コロナウイルスの流行により、約1ヶ月の休校がありました。そのため学年全体で校外に出たのは、2年生の3学期の修学旅行が初めてでした。修学旅行は充実しており、とても良い思い出となりました。

この先様々な困難や試練があると思いますが、口加高校で学んだことを活かして頑張りたいと思います。第75回卒業生代表幹事として母校のさらなる発展に貢献できるようにしっかりと役割を果たしたいと思います。



MISATO COMPUTER HOLDINGS Co., Ltd.
三郷コンピュータホールディングス株式会社

～お得意様の力になれる、そんなビジネスパートナー企業です～
長尺ビジネスフォームのパイオニア

MCPは他社には真似のできない技術「スーパーフォーム」を活かし、各自治体向け帳票類の印刷をコアに製造・販売しております。



▲印刷機 MST-7 号機
最大印刷長 300 寸 (約 8m) 6 色機

三郷コンピュータホールディングス株式会社

名誉会長 福田 學 (関東島原半島会会長) (S32年卒)

代表取締役 中野 雄大 〒110-0015 東京都台東区東上野 1-27-12 TEL.03-3839-8421 FAX.03-3839-8420



令和4年度卒業生 進路状況 (令和5年3月卒業生 普通科・福祉科 90名)

Table showing career paths of graduates: 国立大学 15人, 公立大学 7人, 私立大学 60人, 準大学・短期大学 3人, 医療系専門学校 15人, その他専修・各種学校 20人, 公務員就職 2人, 一般就職・自営 3人

合格校と合格者数

《国公立大》島根大、山口大、愛媛大、佐賀大3、長崎大4、熊本大5
《公立大》宮城大、長崎県立大6
《私立大学》城西大、駒澤大、帝京大、東海大、神奈川大2、山梨学院大、京都先端科学大、明治国際医療大、立命館大、大阪産大、摂南大、岡山理科大、安田女子大、広島国際大、九州産大5、久留米大5、久留米工大、西南学院大2、福岡工大、福岡大4、令和健康科学大、福岡国際医療福祉大2、西九州大3、崇城大2、熊本保健科学大2、日本文理大2、立命館アジア大、九州保健福祉大、長崎純心大2、長崎国際大2、鎮西学院大5、長崎総合科学大3、長崎外大
《準大学・短期大学》水産大学校、福岡女短大、長崎女子短大
《医療系専門学校》大阪医療福祉専門学校、久留米大学付属臨床検査専門学校、柳川リハビリテーション学院2、医療福祉専門学校緑生館、嬉野医療センター付属看護学校、武雄看護リハビリテーション学校、長崎医療技術専門学校4、長崎医師会看護専門学校、島原市医師会看護学校2、天草市立本渡看護専門学校
《その他専門学校》彩ビューティカレッジ、日本デザイナー学院九州校、中村調理製菓専門学校、福岡外語専門学校、福岡ベルエポック美容専門学校、福岡子ども専門学校、ASOポップカルチャー専門学校、麻生情報ビジネス専門学校、麻生外語観光&ブライダル専門学校2、ハリウッドワールド美容専門学校2、福岡ウェディング&ブライダル専門学校、九州観光専門学校、長崎公務員専門学校、長崎医療子ども専門学校、諫早コンピュータカレッジ、佐世保高等技術専門学校 公務員ゼミナール諫早校
《就職・公務員関係》宅島建設株式会社、南島原しんきりこども園、福岡福祉会、厚生労働省国立感染症研究所、南島原市職員

令和4年度 長崎県高等学校総合体育大会結果

陸上競技《男子》 results table with categories like 100m, 200m, 400mハードル, 5000m競歩, 棒高跳, 円盤投, ハンマー投, やり投.

陸上競技《女子》 results table with categories like 400mハードル, 5000m競歩, 4x400mR, 棒高跳, 三段跳, 砲丸投, 円盤投, やり投, ハンマー投.

陸上競技《男子》 [北九州大会] results table with categories like 100m, 200m, 800m, 400mハードル, 5000m競歩, 円盤投, やり投.

陸上競技《女子》 [北九州大会] results table with categories like 400mハードル, 5000m競歩, 4x400mR, 棒高跳, やり投.

陸上競技《駅伝》 results table for men and women.

バレーボール《女子》 results table.

バスケットボール《男子》 results table.

バスケットボール《女子》 results table.

卓球《男子》 results table with categories like シングルス, ダブルス.

卓球《女子》 results table with categories like シングルス, ダブルス.

ソフトボール results table.

ソフトテニス《男子》 results table.

サッカー results table.

《放送部》第69回NHK全国高校放送コンテスト県央地区大会
《アナウンス部門》円口 愛子【優秀賞】 林田 芽依【優良賞】
《朗読部門》前田 陽花【優秀賞】 藤本 めい【優良賞】

《放送部》第69回NHK全国高校放送コンテスト長崎県大会
《アナウンス部門》円口 愛子【優秀賞】 (県代表)
《朗読部門》前田 陽花【優良賞】

《放送部》第69回NHK全国高校放送コンテスト
《アナウンス部門》円口 愛子【準決勝進出】

《放送部》第46回全国総文祭「とうきょう総文2022」
《アナウンス部門》円口 愛子【県代表】

《放送部》第44回九州高校放送コンテスト県央地区大会
《アナウンス部門》林田 芽依【優秀賞】 野中 あかり【優秀賞】 徳安 さくら【優良賞】
《朗読部門》松山 柚月【優秀賞】

《放送部》第44回九州高校放送コンテスト長崎県大会
《アナウンス部門》林田 芽依【優秀賞】 (県代表)

《放送部》第44回九州高校放送コンテスト
《アナウンス部門》林田 芽依【決勝進出】

《吹奏楽部》第67回長崎県吹奏楽コンクール【銅賞】

《美術部》令和4年度長崎県高等学校総合文化祭[美術部門]・第53回長崎県高等学校美術展

【入選】宮崎 光、志方 野乃花、鶴田 穂乃香、岩本 心結、田中 美涼、馬場 明美、松藤 奈月

《福祉科》第3回長崎県下食デザートコンテスト
柴内 有香梨・下田 空和・森川 颯太

《福祉科》第11長崎県高校生福祉体験発表会 荒木 知優

《生活創造コース》第28回全国高校生クリエイティブコンテスト
【学校賞】(生活創造コース・家庭クラブ)

《生活創造コース》西九州新幹線ワンハンドフードコンテスト
松田 侑希【優秀賞】 三縄 梨々【入選】 植木 七星【入選】

120th anniversary celebration banner for 'Shimomura Festival' (菅蒲祭) with '120th Anniversary' and '120th Anniversary' text.

《野球》第104回全国高等学校野球選手権長崎大会 (1回戦) 口加・国見・島原翔南 0-1 鹿町工業

新たな船出 口加高校 頑張っています！



校長 馬木 みどり

◆生徒が大活躍の1年でした

令和4年度は創立120周年事業として、記念式典をはじめ葛西紀明氏の記念講演やICT教育環境整備(WIFI環境全館整備)、横断幕のリニューアルなど生徒にとっては思い出深く、学校にとっては最先端の教育ができる環境を整えていただき感謝しております。伝統校である口加の底力と同窓会の皆様お一人お一人の母校の発展を思う熱いお気持ちを実感したところです。その思いが生徒にも通じたのか、令和4年度は生徒の活躍が目覚ましい年でもございました。ホームページでは「口加高校の今」を配信しています。QRコードをスマートフォンで読み取っていただくことでアクセスできますので、ぜひ生徒の活躍をご覧ください。



今後とも職員一丸となって口加高校の未来のため、子どもたちのため邁進してまいります。

◆旅立ちの時

2月28日に同窓会入会式が行われ、75回生が同窓会の仲間入りをしました。3月1日には4年ぶりにご来賓の臨席を賜り、卒業証書授与式を盛大に挙行し、90名の卒業生が胸を張って本校を巣立っていきました。卒業生の新天地での活躍を期待するとともに、同窓生の皆様には、全国各地に飛び立つ後輩たちを温かく迎えてくださいますようお願いいたします。

◆令和4年度卒業生の主な進路先

卒業生の主な新しい居住地は以下のとおりです。
○島原半島内(5名) ○長崎市(19名) ○佐世保市(4名) ○諫早市(5名) ○佐賀県(5名) ○熊本県(8名) ○福岡県(27名) ○大分県(1名) ○関西圏(5名) ○中・四国(5名) ○関東圏(6名)

◆令和4年度の口加高校の現況報告

(1) 全国高校生クリエイティブコンテスト学校賞受賞

口加高校はドレスと120周年記念記念タペストリーを応募し、

全国の高等学校の中から3校選出される学校賞を受賞しました。タペストリーは生活創造コースや家庭クラブ員一人ひとりの口加高校に対する思いがたくさん詰まった作品で、皆で協力して作り上げたことが高く評価されました。

② 第75回全国高等学校陸上競技対抗選手権大会(四国インターハイ)

県大会・北九州ブロック大会を勝ち抜き、5種目4名の生徒が令和4年8月4日～7日に開催された四国インターハイに出場し、活躍しました。

- 《男子100m 深山創希さん》
《男子200m 深山創希さん》
《男子5km競歩 尾崎淳平さん》
《男子円盤投げ 竹下斗真さん》
《女子やり投げ 山崎絢音さん》

③ 「全国総文祭とつきよふ総文2022」および「NHK杯全国高校放送コンテスト」

放送部の山口愛子さんは、アナウンス部門で標記2大会の県大会を勝ち抜き、全国大会出場を果たしました。山口さんは「これから先も放送に関わっていきたい。」と抱負を述べました。

④ 全国高等学校選抜卓球大会

卓球部の森川颯太さんは、シングルルスで長崎県大会優勝を果たしました。全国大会ではベスト16まで勝ち上がり、「この経験を活かし、高総体で頑張りたい。」と決意を語りました。

(2) 生徒の取組

① 福祉科2期生介護福祉士国家資格全員合格

福祉科2期生の8名は、介護福祉士国家資格全員合格の快挙を成し遂げました。学級委員長溝田のかさんは「全員で切磋琢磨し試験勉強に取り組んだ。支えてくれた先生や家族のおかげ。今後の人生でも社会貢献できるよう成長したい。」と今後の人生の意欲を述べました。

② 口加高校公式Instagram開設

本校グローバルコースの探究活動の一環として、生徒による広報活動を行っています。この度、生徒のアイデア・運営で本校の公式Instagramを開設することになりました。日頃の学校生活の様子や生徒の視点で撮影した写真をInstagramで発信したいと考えています。ぜひフォローしていただき、口加生の活躍を応援してください。左記のQRコードをスマートフォンで読み取ると、本校のInstagramページのページに進みます。



(3) 修学旅行

当初、東京方面の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を考慮し、12月4日(日)から7日(水)にかけて、鹿児島・熊本・大分の3県を巡る旅となりました。行ききのフェリーではカモメの餌やりに夢中になり、震災を乗り越えて復元された熊本城の壮大さに圧倒されました。2日目の鹿児島

◆同窓会・PTAからの本校へのご支援

(1) 学生寮「あやめ寮」運営状況

同窓会及び南島原市のご支援を賜り、学生寮の運営を令和3年度に開始しました。遠隔地からの進学が可能となり、対馬市出身2名、松浦市出身2名、雲仙市出身1名の生徒が入寮し学習や部活動に励んでいます。今後も学校の更なる魅力化を図り、人材育成や生徒募集に努めます。本当にありがとうございます。

(2) オープンスクール「高蒲祭マラソン大会」

7月のオープンスクールではかき氷、10月の菖蒲祭では綿菓子ふるまっていたいただきました。参加した中学生にも大好評で、口加高校の魅力アップに大いに貢献していただきました。また、2月のマラソン大会では肉まんを提供いただきました。冷たい小雨の中頑張った生徒たちは、肉まんでも体も温かくなったことと思います。新型コロナ対策のため制限の多い中、様々な工夫で支援を継続していただいております、感謝を申し上げます。



参照③



参照②



参照①



参照⑥



参照⑤



参照④

口加高校の現況 (令和5年度)			
	男	女	計
1年生	25	57	82
2年生	26	41	67
3年生	39	46	85
計	90	144	234

校長 馬木みどり▷



普通科(普通コース)45名、
普通科(グローバルコース)19
名、福祉科18名、計82名の新
入生は教職員や保護者に見守
られながら、式に臨みました。
代表宣誓を普通コースの馬場
みなみさんが力強く行いまし

令和5年度 入学式

(4月10日)



た。入学式の後4年ぶりに全校
生徒そろった対面式を行い、そ
れぞれのコース・学科代表者
(普通コース：泉時人さん、グ
ローカルコース：溝田悠月さん、
福祉科：森崎心さん)が入学の
決意を述べました。



長崎カステラランド

📷 橘湾・島原半島を眺める大展望台!

🍴 展望抜群!「海の見えるレストラン」

📖 皆で楽しく「カステラづくり体験」
※20名様以上

長崎県雲仙市愛野町乙5864
TEL 0957-36-2000

有限会社 和泉屋
代表取締役 井上 確 (昭和42年卒)



関東口加会

会長 平野康博
(昭和43年卒業)



平野康博 さん

『生涯学習』

今春ご卒業の皆様ご卒業おめでとうございます。同時に同窓会へ入会されましたこと心より喜び申し上げます。また、新一年生として入学されました78回生の皆様ご入学おめでとうございます。

私は口加高校を卒業後55年が経ちました。現在73歳。70歳で会社を退職し、その後、所沢高齢者大学で一年間、所沢市民大学で二年間学び、現在は所沢市から委嘱を受け所沢市民大学の運営を担当しています。生徒は平均年齢70歳で70数名。学長は所沢市教育長ですが、①市民参加でつくる②出合いの場交流の場をつくる③問題を発見し考える④地域に学びをひろげる。この四つの経営理念の下で運営されています。紙面の都合で詳細は省略しますが、要するに「生きている限り学習し、その学習したことを子供や孫へ繋げて行き、所沢市を教育のまちにしよう」という方針です。つまり「生涯学習」という訳です。自分がお世話になっている所沢市の歴史や文化についても学習してい

ます。また私は「ふるさと」が大好きで、同窓会、島原半島会、長崎県人会、雲仙市ふるさと大使など、ふるさとに関わる活動を真面目に取り組んでいます。生まれて育ててくれた長崎県は勿論、上京後お世話になっている所沢市のお役に立てることを励みに生きて行こうと思います。今回はミニ自慢満載となりましたこととお許しください。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

中部口加会

会長 中村正史
(昭和43年卒業)

今年ご卒業された皆さんおめでとうございます。3年間の高校生活を終え、社会に出る方、進学をする方、進路は別々になりますが、親元を離れ自立することは同じです。コロナ禍の中、社会は活気を失っています。そんな中社会へ出ていく皆さんは大変だと思います。しかし、今がボトムでありこれからは上向きになっていくことを信じてがんばってください。さて、同窓会についての報告ですが、中部口加会も活動中止状態が続いています。しかし、報告できることと言えば、毎月卒業生でゴルフをやっていることです。中部口加会の発会式に集まった仲間で構成されています。当初は口之津出身3名(S40卒業) 加津佐出身3名(S43卒業) 加津佐出身3名(S40卒業) 加津佐出身3名(S43卒業)の6名で奇数月にプレーをしていましたが、いつの間にか毎月プレーするようになりまし。場所は岐阜県が主で、費用の安い所でやっています。メンバーの中で浜松市に在住している林田公さん(S43卒業)は遠方にも拘わらず毎回参加していただき感謝

しています。70歳ぐらいまでは活力があり頑張っていました。最近2名が出席できなくなり、現在は4名でやっています。ゴルフ場が安否確認の場にもなっています。メンバーの平均年齢は74歳、最高齢77歳です。毎月顔を合せているせい、か精神年齢は若いつもりですが、体力の衰えを最近感じるようになりました。同時に昔のことをよく思い出します。大学受験で諫早駅から特急寝台車「さくら」に乗る時、オヤジから「浪人はできないからな」と言われたことを今でもしっかりと覚えています。社会に出て半世紀、良く生きてきたなと思います。挫折の連続、紆余曲折の連続でした。最近心に刻む言葉は「終わりをければすべて良し」という言葉です。結びになりますが写真を添付します。これは去年10月にプレーをした写真です。



(前列左) S40年 加津佐 松田裕三さん
(前列中央) S43年 口之津 中村正史さん
(前列右) S43年 口之津 松本道晴さん
(後列左) S43年 加津佐 林田 公さん

関西口加会

会長 畑田 豪八郎
(昭和44年卒業)

この春口加高校を飛び立たれた皆さん卒業おめでとうございます。希望を胸に膨らませ思う存分羽ばたいてください。また口加高校の120周年心よりお祝い申し上げます。昨年11月、1通のメールが飛び込んできました。諫早高校同窓会関西支部長と事務局長からでした。口加高校HPで同窓会誌「あやめが丘」に目を通され、その出来栄えに感動され絶賛のメールでした。「口加高校同窓会誌は素晴らしい。内容が母校や卒業生を思いやる気持ちで溢れています。また会報誌を全国の会員一人ひとりに送付されていることが凄いです。あやめが丘への多額の寄付も同窓会の結束と母校愛が感じられます。300万という寄付、県下にあるのでしょうか。」というものでした。関西口加会も他校同窓会と交流を深めています。他校同窓会から見た、会報誌「あやめが丘」への賛辞を紹介させていただきます。大野会長はじめ本部の皆様には有難く感謝申し上げます。

(関西口加会連絡先)
(住所) 〒630-0222 奈良県生駒市吉分町 1463-125
(FAX) 0743-17617103
(携帯) 090-5705-6307
(Eメール) b.hatada@nifty.com

九州電力(株)口之津営業店 電気工事設計施工
有限会社 高木電気商会
〒859-2504 長崎県南島原市口之津町丙2007-2
TEL 0957-86-2246 FAX 0957-86-4512
代表取締役 **高木 憲一** (S63年卒)
取締役会長 **高木 正憲** (S36年卒)

こだわりの「新鮮野菜」あなたの元へ!!
忠 飯田青果 有限会社
長崎県南島原市口之津町丙4319
TEL (0957) 86-3161 (代)
URL <http://iidaseika-potato.com>
代表取締役 **飯田 弘巳** (H6年卒)

は7月30日12時より、会場はKKRホテル大阪(森ノ宮)です。ご案内をお送りしますが、届かない時は「前ページの冒頭へ」電話・アドレスにご連絡ください。たくさんのご参加をお待ちしております。

口加博多会

会長 荒木省三
(昭和42年卒業)

まずは120周年記念事業の大成をお祝い申し上げます。口加高校がさらに発展するための大いなるPRになったと思います。新型コロナウイルス感染症も2類から5類への引き下げが検討されるなど状況も軽症に変化し、世の中はコロナとの共生の方向へ舵を切ろうとしています。そんな状況下、同窓会の大切な存在意義を継承するためにも、今年度は開催に向けて年明けから準備を進めたいと思っています。

昨年の幹事会で、福岡県内感染者数が見られる場合は開催、2,000日で増加傾向なら中止などと協議しましたが、5類になり感染者数の把握が難しくなることも踏まえ、臨機応変に判断したいと思えます。

コロナ発生以来、特にFace to Faceの頻度・飲み会の減少は私達へのかなりのダメージなっていると思います。私たちは友と語り合わないと60兆個の細胞は活性化せず、心が豊かになりません。コロナも正しく対処すれば、極端に恐れる必要はないのです。今年こそ、久しぶりに会員の皆様の元気なお顔を拝見できるように、9月下旬から10月頃の開催に向けて状況を見ながら準備します。開催の折は、是非博多会へお越しください。

口加長崎会

会長 平 敏孝
(昭和46年卒業)

今春ご卒業の皆さんおめでとうございます。高校生活を終えて新たなステップを踏み出される皆さんに心からお祝いを申し上げます。

私たち口加長崎会は母校百周年を契機に長崎支部として活動を再開し20年以上となります。残念ながら令和2年からの3年間はコロナ禍の影響で毎年開催の例会が途絶えておりましたが、再開するための準備を進めて行きたいと考えております。写真にあるように、当地長崎では新春の風物詩である「ランタンフェスティバル」が3年ぶりに開催され久々の人々の賑わいも出てまいりました。コロナウイルス感染対策も配慮しながらの新たな段階が始まったと実感しております。

今秋を目前に皆様へ開催案内を送りできればと思っておりますので、当地在住の同窓生の皆様の参加、協力をおねがいいたします。



諫早口加会

会長 志賀正幸
(昭和61年卒業)

新卒業生の皆さんにはフレッシュな気持ち忘れず頑張ってくださいと思います。我々も皆さんの手助けになれるような口加長崎会を運営したいと考えています。長崎、西彼近辺にお住まいの方はぜひご一報ください。皆様の参加を心より歓迎します。

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。昨秋、母校は創立120年を迎え、伝統校にふさわしい記念講演会がありました。講師はスキージャーンプ界レジェンド葛西紀明選手。「夢は、努力でかなえる」と題し、スポーツのもつ素晴らしさや一流選手への苦労など、ユーモアを交えながらの講演と本物のオンピクメダルに触れる貴重な体験オプシオンもありました。「人生に目標を持ち、努力を積み重ねてほしい。」とのメッセージは感動でした。

さて、念願の西九州新幹線(武雄温泉駅-長崎駅間66*)が令和4年(2022)9月23日開通しました。諫早駅もスタイリッシュな駅に生まれ変わりました。最高速度260*。これまでの特急かもめの2倍速。諫早駅から長崎駅まで9分、武雄温泉駅まで11分の速さです。諫早口加会では昨年30周年を迎え、運動公園には記念植樹の桜が大きくなりました。まもなく桜の下で「花見同窓会」もできそうです。諫早通過の際は、足を止めてご覧ください。昨今は新型コロナウイルスで同窓会の開催ができず、さぞかし残念に感じておられることでしょう。今年

こそは、同窓生・新卒生の皆様とぜひお会いしたいものです。



島原支部

前島原支部長 菊池文喬
(昭和33年卒業)

島原支部のお役目をうけて、初めて母校の創立式典に参加したのが、90周年式典でした。それから節目ごとの、100周年、110周年、そして今回の120周年と4回の記念式典に出席できました。

今回はコロナ禍、生徒数減少化の中で、昔日の生徒数に遠く及ばぬ在校生が、式典中一人として乱す者もなく規律正しく対応することには心うたれました。

一方、来賓側の私共OB役員は人数制限のある中での出席となりましたが、私は第10回卒業生です。今回の出席者の中では、最年長者となり、顧問メンバーの次には最前列の席を用意して頂きました。今回の出席を最後として退任を考えていたことで、式典後の役員会にて、次期支部長に第43回卒業本多松弘氏の推挙をお願いしました。個人情報報の秘匿が当然の世相となり、若年同窓生の把握が困難となり、支部の運営も多難です。ご協力をお願いいたします。

「美味しく! 優しく!」
の言葉をモットーに毎日元気に営業しています!!

食品 化粧品 衣料品 ギフト 100均 薬局 100均 美容室

SUNPIA
サンピア
南島原市口之津町甲2752
TEL 0957-86-5100(代)

平 幹宏 (S60年卒) 岩本憲二 (S44年卒) 林田新一 (S42年卒)
塩田勝彦 (S46年卒) 鳥居総子 (S63年卒) 荒木 勝 (H5年卒)

中島建設株式会社
NAKASHIMA

代表取締役 中島 浩平 (S61年卒)

■本社 〒859-2605 長崎県南島原市加津佐町乙2番地1
TEL 0957-87-2181 FAX 0957-87-3539

■島原支店 〒855-0808 長崎県島原市加美町1017番地2-2F
TEL 0957-62-0606 FAX 0957-62-0607

URL <http://www.naka-shima.com/>
建設業許可 長崎県知事(特-1)第12385号
宅地建物取引業許可 長崎県知事(4)3391号

令和4年度 同窓会総会開催

10月8日、令和4年度同窓会総会が口加高校ふるさと交流館で開催されました。コロナ禍の中、十分な感染対策を取り、全国から56名の同窓会員が集まりました。

始めに大野同窓会会長より、「母校は創立120周年を迎えました。口加高校の歴史と伝統をあらためて感慨深く感じます。本日の午前中には、盛大な120周年記念式典を開催できたことを大変嬉しく思います。これもひとえに同窓生皆様のご支援ご協力の賜物です。深く感謝申し上げます」と挨拶があり、その後、来賓挨拶、議事に移りました。

執行部より令和3年度事業・会計・監査報告の提出を受け、質疑応答のあと意義なく承認されました。続いて令和4年度事業計画・会計予算案の提出を受け、質疑応答のあと承認されました。

本総会は開催日を毎年11月（創立記念日に合わせて）としています。会計年度との関係で5月に開催する全国支部長会で年間事業計画・会計予算案の協議承認を受け活動を行い、11月の本総会において報告承認という形をとっています。今年、総会後の懇親会も3年ぶりに開催することができました。



同窓会会長挨拶



受付の120周年シンボルマーク



総会風景

令和4年度 同窓会懇親会開催

10月8日、しらはまビーチホテル（口之津町）にて総会後の「同窓会懇親会」が開催されました。コロナ過の中、人数制限などの制約はありましたが全国から総勢55名の参加があり盛大に賑わいました。

大野同窓会会長挨拶のあと、馬木校長、松本市長、中島県議の来賓祝辞に続き、長年にわたり同窓会の発展及び母校の教育振興に多大の貢献をされました、林田新一（前同窓会会長）様と福田健蔵（関東口加会）様へ120周年記念感謝状が授与されました。

祝宴は植松俊徳（口加長崎会）様の乾杯の音頭が始まり、久しぶりに会う友人知人が懐かしく、近況や思い出話に花が咲き、時間がたつのが本当に早いひとときとなりました。

最後に全員で校歌を黙唱し、畑田豪八郎（関西口加会）様の一本締め。「来年も、元気で必ずお会いできることを楽しみにしています。」を合言葉に閉会しました。

日ごろ会えない同窓生と会えるのは、同窓会行事のおかげです。本当に良かったと思います。これが同窓会の絆だと感じます。今年度の同窓会総会及び懇親会（11月10日）にも、ぜひ全国からたくさん仲間たちが集まられることをお待ちしております。



感謝状を受けられる 林田新一氏・福田健蔵氏



懇親会風景

令和5年度 口加高校同窓会総会のご案内



口加高校HP

【第1部】『口加塾：人生の達人セミナー』

【第2部】『口加高校同窓会総会』

【日 時】令和5年11月10日（金）13:30～

【日 時】令和5年11月10日（金）17:30～

【場 所】口加高校体育館

【場 所】しらはまビーチホテル（口之津町白浜）

【講 師】未定

【懇親会】令和5年11月10日（金）18:30～

しらはまビーチホテル（口之津町白浜）

※開催の詳細につきましては令和5年10月31日（火）までに、口加高校ホームページ内の「同窓会ページ」に掲載してお知らせします。

ご使用3分後すぐに筋力アップできる 特許マシン



億劫な筋トレをせず座ったままで筋力増強する夢を実現するために研究を重ね、適切な血流コントロールで筋力アップすることを発見。2023年1月ついに特許取得！筋力不足になりやすい高齢者から瞬発力が必要なトップアスリートまでの要望に応えます。

株式会社ケン・コーポレーション
mail/fkenzo@sweet.ocn.ne.jp
代表取締役 福田健蔵／昭和40年卒業



令和4年度 サポート事業協力金 ありがとうございます ございました!

- | | | | | | | | | | | | | |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| S23 杉本昌代 | S32 福田 敦 | S35 谷島一臣 | S38 小淵修二 | S40 平 正毅 | S42 岡野勝美 | S43 中村直久 | S45 松尾直人 | S48 熊谷兼信 | S51 田口亮一 | S56 永野和代 | S62 田口裕晃 | H7 尾崎寛美 |
| S25 荒巻洋子 | S32 福田 學 | S35 中田貞子 | S38 榎原祥元 | S40 田口澄子 | S42 岡本平八朗 | S43 中村正史 | S45 松尾良弘 | S48 小林洋一 | S51 西田満夫 | S56 林田規行 | S62 田崎美和 | H7 宮本三三 |
| S25 森 嘉久 | S32 山下喜平 | S35 朝永多賀子 | S38 定方郁夫 | S40 立石憲子 | S42 岡本幸政 | S43 中村慶生 | S45 水町弘子 | S48 酒井由美子 | S51 林田奈美江 | S57 太田浩子 | S62 濱田かよ子 | H8 草野充裕 |
| S26 北村アキコ | S33 石田恵子 | S35 豊島美絵子 | S38 志賀俊紀 | S40 田中 治 | S42 梶原房江 | S43 中山俊子 | S45 村田徳一 | S48 佐々木高晴 | S51 船戸正富 | S57 大崎種浩 | S63 橋山二雄 | H8 酒井英之 |
| S26 白倉義就 | S33 大熊国久 | S35 永田恵美子 | S38 茂 和夫 | S40 田中ミチ子 | S42 金子文夫 | S43 長野寿久 | S45 湯田貞美 | S48 高橋三彦 | S51 俣木 優 | S57 大崎典子 | S63 大崎敏史 | H8 松尾豪貴 |
| S27 植木一好 | S33 大島和子 | S35 平湯隆行 | S38 清水タケ子 | S40 竹馬敏子 | S42 菅藤 武 | S43 二宮すみ子 | S46 岩永徳久 | S48 田口雅智 | S51 山崎正明 | S57 岡本妙子 | S63 岡 寿彦 | H9 高木みどり |
| S27 金子元久 | S33 柿本奈々枝 | S35 平野春記 | S38 高木孝枝 | S40 中島ふさ | S42 木村邦子 | S43 林田 剛 | S46 尾山克子 | S48 田口康博 | S51 山本栄治 | S57 川口武雄 | S63 高木憲一 | H9 馬場健太郎 |
| S27 宮川密哉 | S33 菊池文喬 | S35 松浦征二 | S38 竹下昭平 | S40 日向 啓 | S42 草野三代子 | S43 平野康博 | S46 川内辰治 | S48 田口千枝美 | S51 相良澄友 | S57 松藤貴理子 | S63 田栗美奈子 | H10 井上正也 |
| S28 杉本ときわ | S33 森 和代 | S35 松島孝介 | S38 田中佐喜江 | S40 福田和子 | S42 黒島文章 | S43 平湯保夫 | S46 小松富美子 | S48 野馬美代子 | S52 末續義則 | S57 三宅敏彦 | S63 田口賢哉 | H11 鬼山誠一 |
| S28 富永桂子 | S33 森永正光 | S35 松井二浩 | S38 永田ミノル | S40 福田健哉 | S42 児玉健五 | S43 福田義行 | S46 澤田ハツセ | S48 中西成子 | S52 曾我部彰子 | S57 山下浩信 | S63 田口由貴 | H12 黒岩英一 |
| S28 永野俊子 | S33 山口ツツ子 | S36 井上 嵩 | S38 西 仁海 | S40 本田一秀 | S42 小堀美記子 | S43 堀内しのぶ | S46 塩田勝彦 | S48 中村三千代 | S52 福田清文 | S58 伊藤洋子 | S63 鳥居裕子 | H13 高木聖子 |
| S28 平湯文夫 | S34 植松俊徳 | S36 大木 椽 | S38 畑島洋子 | S40 松尾トシエ | S42 酒井政好 | S43 松尾孝一郎 | S46 玉木百合子 | S48 中山勝子 | S52 福田哲也 | S58 岩本武夫 | S63 中川久美 | H15 松本博明 |
| S28 山下晶子 | S34 植松ヤスエ | S36 久間美智子 | S38 馬場伯明 | S40 松永千穂子 | S42 白石 敏 | S43 松尾美和 | S46 田頭秀孝 | S48 林田晴美 | S52 松藤 正 | S58 神之浦祐子 | S63 濱田和子 | H17 酒井篤大 |
| S29 岩切眞一郎 | S34 大原幹雄 | S36 古賀寿美枝 | S38 林田睦子 | S40 松山保孝 | S42 杉本愛子 | S43 松本大次郎 | S46 林田嘉代子 | S48 山本孝俊 | S52 松本利栄子 | S58 栗原裕次 | S63 濱田秀人 | H17 松本 篤 |
| S29 神林茂久 | S34 兼儀和夫 | S36 小玉千代子 | S38 福田 保 | S40 宮崎明美 | S42 瀨川良子 | S43 松本道晴 | S46 松田有二郎 | S48 山本みどり | S52 宮崎眞也 | S58 小玉芳恵 | S63 林田城一 | H18 井 靖恵 |
| S29 大善 隆 | S34 久間章生 | S36 米谷宗子 | S38 森田元夫 | S40 清田澄夫 | S42 田口一成 | S43 宮木恵男 | S46 峯 博子 | S48 渡邊 悟 | S52 宮崎泰久 | S58 酒井英生 | S63 林田ひとみ | H18 中村優希 |
| S29 加納良典 | S34 久保ハル子 | S36 高木正憲 | S39 大島国香 | S40 山北良子 | S42 田中次廣 | S43 宮崎雅子 | S47 磯田志郎 | S49 梶原真紀 | S52 山本哲也 | S58 相良正剛 | S63 増田孝宏 | H19 大野聡士 |
| S29 神林茂久 | S34 草野紀元 | S36 中上眞哉 | S39 門畑秀一 | S41 池田久美子 | S42 中 恵子 | S43 森下順一郎 | S47 大野克代 | S49 北村博幸 | S53 加藤孝子 | S58 田口千史 | S63 森 尚武 | H19 下川知子 |
| S29 相良兵次 | S34 古賀通明 | S36 馬場史子 | S39 窪田則子 | S41 黒島妙子 | S42 中野田津子 | S43 若林とみ子 | S47 大野廣巳 | S49 児玉辰子 | S53 児玉 剛 | S58 竹熊悦子 | S63 山口展弘 | H19 水島史織 |
| S29 笹田保盛 | S34 小淵昭昭 | S36 早川美根 | S39 小玉ハル子 | S41 白水 栄 | S42 錦戸正博 | S44 青山幸代 | S47 禰島正行 | S49 小玉典子 | S53 佐藤誠男 | S58 田中紀久美 | H1 西 泰仁 | H20 中継耕平 |
| S29 高橋勝太郎 | S34 相良 薫 | S36 藤尾了拙 | S39 小林勝枝 | S41 園田昌彦 | S42 錦戸正博 | S44 井手益美 | S47 禰 和子 | S49 近藤末男 | S53 志方芳仁 | S58 田中久夫 | H1 日向栄司 | H20 藤 志茂 |
| S29 本多正市 | S34 相良紀子 | S36 本田久直 | S39 小淵美和子 | S41 田口憲三 | S42 藤原明美 | S44 伊藤恵子 | S47 城川啓寛 | S49 酒井直人 | S53 杉本哲哉 | S58 福田健二 | H1 本多松弘 | H21 松本 研 |
| S29 松山孝親 | S34 城谷二六 | S36 松尾雅義 | S39 小柳博資 | S41 橋原文子 | S42 藤尾一樹 | S44 磯田義明 | S47 陣野俊信 | S49 酒井 久 | S53 中村一也 | S59 原数博 | H2 井口広昭 | H22 大崎種典 |
| S29 山崎由久 | S34 平 孝子 | S36 松尾利昭 | S39 磯野二佐子 | S41 西田弘子 | S42 松下良則 | S44 池田輝子 | S47 田口忠久 | S49 塩田善之 | S53 中村慶男 | S59 林田耕一 | H2 志方章紀 | H22 高見 諒 |
| S30 田中 民 | S34 友永シズカ | S36 松本恵子 | S39 橋井瑞江 | S41 林田啓介 | S42 松本政博 | S44 岩本憲一 | S47 筒井沢子 | S49 林田久義 | S53 松尾典子 | S59 林田久美 | H2 高木祥一 | H23 村中真子 |
| S30 成末美智子 | S34 中村文夫 | S36 溝田又男 | S39 鶴田芳朗 | S41 林田瑞也子 | S42 南原達男 | S44 大町源太郎 | S47 中川美智子 | S49 平木清隆 | S53 三宅久典 | S59 山崎アヤ | H2 七種明美 | H24 大崎浩典 |
| S30 野口一彦 | S34 松原隆久 | S36 最上典政 | S39 中山健一郎 | S41 松尾末好 | S42 村田和夫 | S44 亀井敏江 | S47 原口 勉 | S49 深堀尚子 | S54 荒神和美 | S60 井川幸幸 | H2 山本直美 | H24 村中 陽 |
| S30 本多寿光 | S34 三宅康夫 | S36 森谷睦子 | S39 中村信吉 | S41 松尾 正 | S42 森 孝子 | S44 菅 雄一 | S47 東村一東 | S49 宮木久美子 | S54 大町浩二 | S60 五島裕一 | H3 笹田博規 | H24 林田文司 |
| S30 松本英夫 | S34 美登千鶴子 | S36 吉岡充子 | S39 信友啓子 | S41 松藤幸利 | S42 森 政知 | S44 野崎順一 | S47 平湯 博 | S49 山下 功 | S54 田口洋一 | S60 櫻井昭子 | H3 下村幸子 | H25 濱田亮太 |
| S30 宮田康雄 | S34 森 剛 | S36 吉田久仁子 | S39 林田タミエ | S41 吉原康光 | S42 山田和雄 | S44 畑田義八郎 | S47 松崎千秋 | S49 酒井千代子 | S54 樽田榮記 | S60 塩土敬治 | H4 井口由紀 | H26 本村歩祐里 |
| S30 山本磯市 | S34 山崎文子 | S37 大崎邦雄 | S39 林田正臣 | S41 吉村秀代 | S42 横田恵美子 | S44 平湯正平 | S47 松本信太郎 | S50 酒井健巳子 | S54 林田 耕 | S60 澤 幹宏 | H4 大崎雅史 | H27 永川貴雄 |
| S31 若本義次 | S34 横田久子 | S37 桑原愛子 | S39 林田 稔 | S41 渡辺アケミ | S43 石田美津枝 | S44 本多俊英 | S47 元永美智子 | S50 畑田好二 | S54 南 真二 | S60 中島浩介 | H4 高木祥一 | H28 大崎陽子 |
| S31 柴木剛洋 | S34 吉岡幸江 | S37 齊藤泰衛 | S39 村上正成 | S42 網谷幸美 | S43 尾崎純子 | S44 森賢二郎 | S47 山口郁子 | S50 松本真利子 | S54 南原伸治 | S60 溝田 雄 | H4 馬場洋子 | H29 高木愛華 |
| S31 川口良澄 | S34 吉田達生 | S37 酒井ミネ子 | S39 山下安則 | S42 荒木勝憲 | S43 木下真直 | S44 山本ちえ子 | S47 山本和彦 | S50 宮川和也 | S54 宮崎誠司 | S61 佐藤由美 | H4 林田主税 | H29 田口 郁 |
| S31 飛鷹一郎 | S35 磯田美恵子 | S37 馬場英雄 | S40 荒木耕造 | S42 泉 直 | S43 酒見希代美 | S45 酒井 繁 | S48 泉 啓二 | S50 吉田修生 | S55 草野朝美 | S61 中島浩介 | H5 久間敬一郎 | R1 中村珠沙希 |
| S31 平 湯正 | S35 市倉時夫 | S37 平湯芳江 | S40 石川素近 | S42 磯田悦男 | S43 田口繁久 | S45 浅野リ工 | S48 榎部幸子 | S50 山下久美子 | S55 小柳勝彦 | S61 市倉視巳 | H5 荒木忠孝 | R1 中島浩一郎 |
| S31 福田吉郎 | S35 大木悦子 | S37 松尾壽春 | S40 泉 マサ | S42 伊藤敏子 | S43 田口博則 | S45 菅沼美穂子 | S48 上野美子 | S51 伊藤 勤 | S55 権田 都 | S62 大崎美和 | H6 飯田弘巳 | R1 松藤大河 |
| S32 永川修輔 | S35 大木恵美子 | S37 溝田正昭 | S40 岡野ミツヤ | S42 井上 確 | S43 但馬健剛 | S45 谷口喜隆 | S48 大江 均 | S51 太田泉喜 | S55 林田祐樹 | S62 草野敬子 | H6 泉由紀子 | R2 中島幹之介 |
| S32 古賀富子 | S35 金子齊二 | S37 吉田英治 | S40 川村和昭 | S42 井村優美子 | S43 高橋いく代 | S45 寺川喜代子 | S48 大崎郁子 | S51 大原法子 | S56 荒田智子 | S62 小玉 愛 | H6 梶原知治 | R2 藤村 赴 |
| S32 斎藤慶子 | S35 小嶺春宣 | S37 吉田ハナエ | S40 久間節子 | S42 岩永親良 | S43 高見育子 | S45 永野国夫 | S48 大野 豊 | S51 鎌田二洋 | S56 田中聡文枝 | S62 五島はるみ | H6 瀬川裕子 | R2 岩本磨璃奈 |
| S32 城谷健二 | S35 榊原ミサ子 | S38 岩永広太郎 | S40 久間英俊 | S42 植松子工子 | S43 戸田年久 | S45 奈良和代 | S48 川口富美子 | S51 酒井郁夫 | S56 酒井洋一 | S62 近藤哲也 | H6 中島可奈 | R2 高木佑字祥 |
| S32 杉谷隆二 | S35 進藤光子 | S38 池田範由 | S40 斎藤みや子 | S42 大島みや子 | S43 中村高信 | S45 平野康麿 | S48 北村二雄 | S51 田口朝光 | | | | |

(※氏名左の数字は卒業年・敬称略)

同窓会誌「あやめが丘」発行に伴う「企業広告」「サポート事業」に、昨年度もたくさんの皆さま(558件)から、ご協力をいただき誠にありがとうございました。心から感謝申し上げます。あやめが丘を1人でも多くの会員の皆さまにお届けして喜んでらおうと企画(直接郵送)したのが、サポート事業の始まりでした。今回で7年目を迎えます。皆様から送られた協賛金は、現役へのサポート資金並びに同窓会活動費として、大切に活用させていただいております。今年度も、サポート事業の取組を行います。皆様のご協力よろしく申し上げます。

令和4年度サポート事業決算は右記の通りです。たくさんの有り難い協賛金をいただきました。これからも、会報誌の作成・発送経費として220万円程かかりますが「同窓会の絆」を更に深める活動と位置付けて継続していきます。

* 令和4年度サポート事業決算 *	
繰越金(前年度繰越)	1,663,828円
個人協賛金(550件)	2,052,000円
企業協賛金(8件)	550,000円
預金利息	13円
収入合計	4,265,841円
あやめが丘作成費	1,026,000円
会員への郵送費	1,005,526円
手数料・事務費・雑費	137,000円
支出合計	2,168,526円
繰越金(次年度発行準備金)	2,097,315円



金属精密加工
株式会社 **新田鉄工所**

〒859-2503 長崎県南島原市口之津町丁5376番地
TEL: 0957-86-3261 FAX: 0957-86-5028

代表取締役社長 **松尾良弘** (S45年卒)

株式会社新田鉄工所オフィシャルホームページ <https://www.kk-sinden.co.jp>



努力と誠実が生む
一流の「ものづくり」



ISO 9001:2015 認証取得

地域産業引継



120周年記念事業 (光あれ～紡ぐ伝統輝く未来～)へのご協力ありがとうございました

※シンボルマークの考案者は当時3年生の石橋智也さん、キャッチフレーズは当時2年生の山本慧さんです。

《おかげさまで、予定していたすべての記念事業を執り行うことができました。》



<1 記念講演>

令和4年10月8日開催された記念式典にて、オリンピック銀メダリスト(スキージャンプ)葛西紀明氏の講演を行いました。これまでの努力と実績を交えながらも力強いメッセージでした。



<2 ICT新教環境整備(Wi-Fi環境全館整備)>

Wi-Fi機器を校内全館に設置し最新の教育環境を整備しました。県内公立高校で初の設備です。校内どこからでもワイヤレスでネットに接続できるようになりました。



<3 会議室空調機更改>

本校2F会議室エアコンを老朽化のため更改しました。学校だけでなく、同窓会、PTAも快適に会議・行事等に使用しています。



<4 横断幕リニューアル>

5年前に母校のPRのために作成した横断幕(縦1m×横5m)を、新しく作り直しました。市内の目立つ場所に8ヶ所掲げています。

<5 スピーカー購入>

イベント時用のスピーカー(スタンド付き)を2本購入しました。早速卒業式・入学式で大活躍しました。



<6 記念誌発行>

110周年以降10年間の学校のあゆみを製本されています。1冊81ページ、1000部発行しました。



<7 記念品作成(記念ボールペン)>

120周年記念品として記念ボールペンをを作りました。生徒全員と記念式典参加者へ配布しました。

編集後記

全国の同窓会員の皆様へ、今年も会報誌「あやめが丘」をお届けすることができました。本号は同窓会の活動や母校の状況、そして今回は創立120周年を記念し、改めて母校の歴史を振り返りながら特集として編集しました。情報収集の足りない部分もありますが、お許しください。ご多忙の中に、執筆・編集にご協力いただきまして皆様に心より感謝申し上げます。コロナ禍も落ち着きを見せてきました。皆さまの平穏な日常が続きますよう心から願っております。

1人でも多くの皆さまに「同窓会誌」を直接お届けするために!

(住所変更・ご意見返信はがきの取扱)

毎年、会員の卒業後の正確な住所が分からなく、実家へ配達されたり、転居先が不明で還付されるものがあります。

事務局では1通でも多く、皆さまの手元に「あやめが丘」誌をお届けできるよう、名簿の調査・確認・整理をしています。お届けした住所が違う場合は同封の「返信はがき」で、今お住いの住所を届けていただくと、次回からは新住所へ送付させていただきます。

また、知人等に卒業生なのに届かなかったなどの情報がありましたら、知人等の住所を「返信はがき」でお知らせください。なお、住所・氏名(旧姓)・卒業年もご記入願います。



「あやめが丘」誌を会員一人ひとりに確実にお届けするために、住所の変更等がありましたら、同封の「返信はがき」に記載の上、郵便ポストへ投函願います。また、同窓会へのご意見等がありましたら、お寄せください。

※個人情報の取扱は厳重に管理し、同窓会の連絡に限り使用します。

令和5年度本部役員	会長	大野 豊 (口之津 S48年卒)	顧問	久間 章生 (加津佐 S34年卒)
	副会長	中島 浩平 (加津佐 S61年卒)	顧問	元山 芳晴 (加津佐 S25年卒)
	副会長	山本 栄治 (口之津 S51年卒)	顧問	井上 安彦 (南有馬 S29年卒)
	副会長	鬼塚 俊範 (南有馬 S63年卒)	顧問	吉田 英治 (口之津 S37年卒)
	監査委員	永江 祥三 (小浜 S61年卒)	顧問	松本 政博 (加津佐 S42年卒)
	監査委員	井口 広昭 (加津佐 H2年卒)	顧問	林田 新一 (口之津 S42年卒)
	事務局	田口 賢哉 (口之津 S63年卒)	顧問	中島 浩介 (加津佐 S60年卒)
	事務局	林田 城一 (加津佐 S63年卒)		

校 長 馬木みどり
 教 頭 矢島 真行
 事 務 長 宮本 達也
 事務局長 黒田 晃子 (S63年卒)
 会 計 永吉 照美 (S53年卒)
 庶 務 志方美千代 (S54年卒)
 〒859-2502 南島原市口之津町甲3272番地
 TEL 0957-86-2180 FAX 0597-86-2307
 E-mail:kouka-h@news.ed.jp

事務局だより
 卒業証明書・成績証明書・調査書などの各種証明書が必要な場合は、口加高校事務室へ請求してください。
 見てねー 口加高校HP

ファミリーファッション
いのぐち
 加津佐町岩戸 TEL 87-4735 / FAX 87-4737
 井口広昭 (平成2年卒) 井口由紀 (平成4年卒)
 井口実紀 (令和元年卒)

青果物移出業
 有限会社
酒井商店
 代表取締役 酒井洋一 (S56年卒)
 長崎県南島原市加津佐町己3500-1
 TEL 0957-87-3034 FAX 0957-87-4459